

アコヤ養殖環境情報 2022-30号 (臨時号)

令和4年7月12日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

◎ 概要

1. アコヤガイの飼育状況に関する調査結果

- ・ へい死率(6月1日から7月7日までの期間)は、稚貝8.9%、2年貝4.7%、3年貝9.7%でした。外套膜萎縮発症率(6月1日から7月7日までの期間)は、稚貝(未調査)、2年貝4.6%、3年貝4.1%でした。

2. 三重県版アコヤタイムライン

- ・ アコヤガイのへい死軽減に向けた「三重県版アコヤタイムライン」は、6月30日(木)からステージ3(警戒)へ移行しています。
- ・ 真珠養殖業者の皆様には、① 貝にとってストレスになる作業を中止、② 稚貝の漁場間の移動(特に湾をまたぐ移動)をしない、③ へい死等調査への協力をお願いいたします。

【注意】貝掃除やカゴ替え等、貝にとってストレスになる作業であっても貝を触らないといけない場合は、この限りではありません。臨機応変な対応をお願いします。

◎ 令和4年度アコヤガイの飼育状況に関する調査結果

令和4年度のアコヤガイのへい死状況を的確に把握するため、県内真珠養殖業者216名を対象に6月30日から7月7日にかけて調査を実施したところ、133名から回答をいただきました(回収率65%)。飼育数(6月1日時点の飼育実数)、へい死数(へい死率からの推定値)、へい死率(6月1日から7月5日までのへい死率)、外套膜萎縮発症率(6月1日から7月5日までの発症率)は以下のとおりでした。

1. 稚貝：飼育実総数 9,396,500個、へい死総数 835,210個、へい死率 8.9%、外套膜萎縮は未調査【秋採苗】

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (6地区)	579,500	32,505	5.6	未調査
英虞湾_湾央地区 (3地区)	86,000	5,800	6.7	未調査
英虞湾以外の地区 (6地区)	257,500	4,780	1.9	未調査

湾奥地区(6地区): 神明、立神、鷺方、船越、片田、布施田

湾央地区(3地区): 和具、越賀、御座

英虞湾以外(4地区): 阿曾浦、神前浦、贅浦、的矢湾、古江、五ヶ所湾

【春採苗】

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	4,388,500	520,450	11.9	未調査
英虞湾_湾央地区 (4地区)	1,735,000	71,550	4.1	未調査
英虞湾以外の地区 (7地区)	2,350,000	200,125	8.5	未調査

湾奥地区(7地区): 神明、立神、鷺方、船越、片田、波切、布施田

湾央地区(4地区): 間崎、和具、越賀、御座

英虞湾以外(7地区): 阿曾浦、神前浦、贅浦、的矢湾、古江、五ヶ所湾、矢口浦

2. 2年貝：飼育実総数 5,731,200個、へい死総数 269,991個、へい死率 4.7%、外套膜萎縮発症率 4.6%

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	3,506,700	206,143	5.9	4.4
英虞湾_湾央地区 (4地区)	1,273,000	40,468	3.2	5.7
英虞湾以外の地区 (4地区)	951,500	23,380	2.5	3.7

湾奥地区(7地区): 神明、立神、鷺方、船越、片田、波切、布施田

湾央地区(4地区): 間崎、和具、越賀、御座

英虞湾以外(4地区): 阿曾浦、贅浦、古江、五ヶ所湾

3. 3年貝：飼育実総数 1,914,050個、へい死総数 185,303個、へい死率 9.7%、外套膜萎縮発症率 4.1%

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	1,115,300	92,040	8.3	3.5
英虞湾_湾央地区 (4地区)	406,000	40,000	9.9	3.3
英虞湾以外の地区 (3地区)	392,750	53,263	13.6	6.3

湾奥地区(7地区): 神明、立神、鷺方、船越、片田、波切、布施田

湾央地区(4地区): 間崎、和具、越賀、御座

英虞湾以外(3地区): 阿曾浦、的矢湾、五ヶ所湾

調査へのご協力ありがとうございました。

今後、へい死状況に係るアンケート調査をお願いしたいと考えております。大変お手数をおかけしますが、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。